

# 令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

## 1、事業成果

### 【総括】

今年度は、新理事も加入し、定例会の実施や情報共有のためのルールを見直し充実させることで、事務局全体のチームワークがとれた一年でした。新規事業である事務局支援事業も足がかりができ、継続した事業に発展できると考えています。当事者団体との協働事業も実施し、ニーズの把握に努め、次のステップへ連携強化と新たな関係が構築できました。

しかしながら、事業に追われた一年でもあり再度、事業の棚卸の必要も感じました。

### 1) ふれあい囲碁を活用した地域づくり人づくり推進事業

#### ■訪問活動

- ・子ども食堂コチドリ訪問
- ・サロンひばり(王子西南地区)訪問
- ・玉光苑 高齢者デイサービスへの訪問活動 10月より6回訪問
- ・フューチャーC フリースクールへの訪問活動 10月より6回訪問
- ・大分市主催のNPO 博では広く市民にPR するためブース出展

#### ■その他

- ・ふれあい囲碁ネットワーク(全国の活動者ネットワーク)の理事会へ参加(11月東京)

4年ぶりにふれあい囲碁の定期訪問を再開できました。定期訪問、計12回。延べ参加者約150名。コロナ禍以前よりも活動数が多くなり、幼児から高齢者と幅広い層の参加を得ることができました。継続した活動の中で、当初発言のなかった子どもが回を重ねるごとに考えを言うようになる、上級生が下級生をサポートできるようになる、笑顔が増えるなど、参加者の変化が見られました。また、地区サロンでは、ゲームを通して初めて話した方もいて楽しかった、などの嬉しい声も聴くことができました。ふれあい囲碁の特徴である、年齢に関係なくあらゆる人が同時に参加できる交流ツールとしての効果をあらためて感じました。



子ども食堂コチドリ



地区サロンひばり



高齢者デイサービス玉光苑

## 2) 中間支援事業

- 新規事業として、市民活動団体の苦手とする事務局サポート、運営業務のサポートを展開  
・公益財団法人大分県スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ登録団体実態調査  
(次年度も継続事業)

### ■当事者団体とのパートナーシップ事業を実施

・令和5年度日本郵便寄付金年賀助成金を活用し大分県医療的ケア児者親子サークル”ここから”との協働事業として、当事者の相談窓口としてサロン運営、啓発活動、制度や当事者のお困り事等をアンケート調査し、白書制作しました。当事者団体の方々は、写真展の開催、交流サロンを担い、当法人では、団体の活動がしやすいようにバックヤードを担いました。互いに役割分担することで、団体の強みを活かしての一年でした。

当事者の現状を知り、制度の足りているもの、足りないものを整理し、また、大分県障害福祉課のご協力のもと、先駆的な医療的ケア児支援センターへの県外視察も実施し白書にまとめることができました。協力することで課題を解決できる効果があると感じた一年となりました。



10/9 研修会/交流会



12/23 座談会



白書

- はじめに
- 医療的ケア児とは
- 医療的ケア児と保護者の研修会/交流会
- 「知ってほしい！医療的ケア児のこと」座談会
- 医療的ケア児支援センターについて
- 行ってみました！福岡/熊本/長崎の各県支援センター訪問
- 事例1) 福岡県医療的ケア児支援センター
- 事例2) 熊本県医療的ケア児支援センター
- 事例3) 長崎県医療的ケア児支援センター「つなぐ」
- 事例取材や座談会からわかったこと/感じたこと
- おわりに
- 参考文献・巻末資料

■連携事業継続力強化計画の連携事業

・大分県中小企業団体中央会主催のBCP策定研修会に参加し当法人でもBCPの策定を行いました。  
また、当法人は、府内五番街商店街の会員でもあることから、府内五番街商店街振興組合と  
大分市中央町商店街振興組合等との連携事業者として参画することとなり、九州経済産業局より  
連携事業継続力強化計画の連携事業者として認定されました。  
次年度も“連携”の在り方を共有し、商店街の防災活動に努めます。

《連携事業者》

大分市中央町商店街振興組合/大分市府内五番街商店街振興組合/大分県商店街振興組合連合会  
株式会社大分まちなか倶楽部/特定非営利活動法人地域ひとネット



BCP 研修会

3)災害支援活動

■要配慮者支援事業 県内 NPO と協働し「おおいた・いとでんわ」事業

・WAM の2年目の継続事業を活用し

事業名:406 から広がる「おおいた・いとでんわシステム」体制づくり 実施

この事業は、災害時要配慮者(避難行動要支援者を含)の届きにくい声をデジタル化し、IT を活用して「誰ひとり取り残さない」後方支援の体制づくりを目的に安定した伝達のためシステム運用の人材育成と県内各地に拠点を作るための事業を実施の継続事業でした。



まちなか防災ワークショップ



ホテル防災訓練

※ 詳細は資料①2023 年度地域ひとネット報告書 参照

## ■災害支援活動

### ・令和5年大分県7月豪雨災害・中津市山国地区への支援活動

日本財団の助成、クラウドファンディングを活用し、令和5年7月の山国エリアの支援を実施  
中津市社会福祉協議会、現地の消防団、いとでんわPJの結び手の協力を得て、必要な情報が共有されたことにより、遠方からでもできる支援の仕組みができました。

※ 詳細は資料②令和5年豪雨災害の中津市山国エリア支援内容報告書 参照



## ■講師、各種委員等

### 【協働/参画】

- ・令和5年度「大分県及び市町村職員 NPO 現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～」受入れ 年間14時間の研修受け入れ
- ・子育て支援「子どもの未来を考える会」の運営委員 委員（谷川）  
偶数月（運営委員会） 奇数月（県内 NPO 等との定例会） 他高校生との協働イベント 年間17回
- ・第7回大分市 NPO 博の実行委員会 委員（野尻）
- ・企業とNPOの協働推進セミナー2023 実行委員会 委員（谷川）
- ・大分県主催 オオイタのミライ♪奏でよう  
#3「特定非営利活動法人 地域ひとネット」ユーチューブ動画（野尻）

### 【委員】

- ・大分県 大分県新長期総合計画策定県民会議 安心部会 委員（谷川）
- ・大分市 市民活動・消費生活センター運営協議会 委員（安東隆）
- ・大分市 協働のまちづくり大賞審査会 委員（安東隆）
- ・大分市上下水道事業経営評価委員会 委員（谷川）
- ・大分県ボランティア市民活動センター運営委員会 委員（谷川）
- ・（公財）大分県スポーツ協会 登録審査会 委員（谷川/安東俊）
- ・（公財）おおいた共創基金 CSR 活動と NPO 活動の連携推進委員会 委員（谷川）
- ・（公財）おおいた共創基金 NPO 運営アドバイザー 登録（谷川/安東隆/安東俊）
- ・（公財）日本非営利組織評価センター グッドガバナンス評価委員（谷川）
- ・全国 NPO カンファレンス認定講師（谷川）
- ・Giving December 寄付アンバサダー（谷川）

法人名：特定非営利活動法人 地域ひとネット

活動計算書

令和5年4月1日より令和6年3月31日まで  
(単位：円)

科目	金額		合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	63,000		
賛助会員受取会費	3,000	66,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	526,285	526,285	
3 事業収益			
受託事業収益	11,612,500		
自主事業収益	1,116,300		
事業収益計		12,728,800	
5 その他収益			
雑収入	3,022		
その他収益計		3,022	
経常収益計			13,324,107
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	1,008,000		
臨時雇用賃金	2,947,815		
人件費計	3,955,815		
(2) その他経費			
地代家賃	637,060		
貸借料	361,675		
水道光熱費	41,852		
通信運搬費	144,088		
旅費交通費	295,456		
広告宣伝費	84,700		
印刷製本費	456,354		
消耗品費	157,056		
備品費	162,258		
会議費	1,399		
諸謝金	3,156,900		
保険料	13,010		
業務委託	1,397,000		
雑費	546,478		
その他経費計	7,755,286		
事業費計		11,711,101	
2 管理費			
(1) 人件費			
人件費計			
(2) その他経費			
福利厚生費	10,052		
租税公課	1,650		
貸借料	20,792		
水道光熱費	3,529		
通信運搬費	41,841		
旅費交通費	8,000		
印刷製本費	75,720		
消耗品費	80,784		
交際費	16,726		
諸謝金	15,000		
諸会費	49,000		
活動費	50,948		
外注費	767,900		
研修費	10,000		
雑費	142,310		
支払利息	3,109		
雑損	96,886		
その他経費計	1,394,247		
管理費計		1,394,247	
経常費用計			13,105,348
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額			△ 1,223,184
当期正味財産増減額			218,759
			0
次期繰越正味財産額			△ 1,004,425

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「3. 活動の原価算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

科目	合計	管理費	事業費	ふれあい基金	中間支援	大分市1%	日本財団	WAM	日本郵便
正会員受取会費	63,000	63,000	0						
賛助会員受取会費	3,000	3,000	0						
	0	0	0						
受取寄付金	528,285	100,000	428,285	150,000		56,055	220,230		
受取助成金	11,507,500	7,500	11,500,000				500,000	7,000,000	4,000,000
受取補助金	105,000	0	105,000			105,000			
短期借入	787,900	787,900	0						18
事業収入	348,400	0	348,400		348,400				
受取利息	22	4	18						18
雑収入	3,000	1,000	2,000			2,000			
収益計	13,324,107	942,404	12,381,703	150,000	348,400	163,055	720,230	7,000,000	4,000,018
給与手当	1,008,000	0	1,008,000					1,008,000	
臨時雇用賃金	2,947,815	0	2,947,815					1,748,760	1,198,065
福利厚生費	10,052	10,052	0						
租税公課	1,650	1,650	0						
地代家賃	637,060	0	637,060					637,060	
賃借料	382,467	20,792	361,675				9,900	210,400	141,375
水道光熱費	45,381	3,528	41,852					41,852	
通信運搬費	185,829	41,841	144,088			15,200	4,450	97,348	27,080
旅費交通費	303,456	8,000	295,456			8,748	59,766	54,024	174,918
公告宣伝費	84,700	0	84,700						84,700
印刷製本費	532,074	75,720	456,354			98,420	11,000	135,445	211,489
消耗品費	637,840	80,784	457,056			36,990	18,606	166,641	238,919
備品費	162,258	0	162,258				24,849	137,409	
交際費	16,728	16,728	0						
会議費	1,399	0	1,399						1,399
諸謝金	3,171,900	15,000	3,156,900		44,000	4,500	108,000	1,585,400	1,415,000
保険料	13,010	0	13,010					13,010	
諸会費	49,000	49,000	0						
活動費	50,948	50,948	0						
業務委託金	1,397,000	0	1,397,000					1,397,000	
支援物資	480,859	0	480,859				480,859		
雑費	207,828	142,310	65,518			1,197	4,800	38,162	20,460
研修費	10,000	10,000	0						
支払利息	3,109	3,109	0						
雑損	86,886	86,886	0						
外注費	787,900	787,900	0						
費用計	13,105,348	1,394,247	11,711,101	0	44,000	163,055	720,230	7,272,401	3,511,415
収支	218,759	△451,843	670,602	150,000	304,400	0	0	△272,401	488,603

3. 活動の原価算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位:円)

内容	金額(円)	算定方法
中間支援相談(2441)	348,400	脚大分スポーツ協会、おおいのボランティア・NPOセンター運営アドバイザー派遣等規則
合計	348,400	

4. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳は以下のとおりです。

当法人の正味財産は△1,222,512円ですが、そのうち使途が指定されているものはありません。

(単位:円)

	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
独立行政法人福袖医療機構WAM		7,000,000	7,000,000	
日本郵便年賀寄付金配分	0	4,000,000	3,511,415	488,603
大分市1%事業	0	105,000	105,000	
日本財団	0	500,000	500,000	
合計	0	11,605,000	11,116,415	488,603

5. 借入金の増減内訳

(単位:円)

	期首残高	当期借入金	当期返済額	期末残高
役員借入金				787,900
銀行借入金				410,000
	0	0	0	1,177,900

特定非営利活動法人 地域ひとネット

貸 借 対 照 表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	314,577		
普通預金	1,115,052		
敷金	53,000		
流動資産合計		1,482,629	
2. 固定資産			
固定資産合計			
資産合計			1,482,629
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	1,206,627		
未払金	712,683		
預り金	157,744		
流動負債合計		2,077,054	
2. 固定負債			
長期借入金	410,000		
固定負債合計		410,000	
負債合計			2,487,054
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		△ 1,223,184	
当期正味財産増減額		218,759	
正味財産合計			△ 1,004,425
負債及び正味財産合計			1,482,629

特定非営利活動法人 地域ひとネット

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	314,577		
普通預金			
普通 (郵貯)	49,766		
普通 (大分1)	526,328		
普通 (大分2)	38,267		
普通 (豊和)	407,786		
普通 (労金)	92,905		
敷金	53,000		
流動資産合計		1,482,629	
2. 固定資産			
固定資産合計			
資産合計			1,482,629
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	1,206,627		
未払金	712,683		
預り金	157,744		
流動負債合計		2,077,054	
2. 固定負債			
長期借入金	410,000		
固定負債合計		410,000	
負債合計			2,487,054
正味財産			△ 1,004,425